

〈季節のことば〉今号より、東分室所蔵の資料(短歌、俳句、詩、小説等)から、季節に関することばをご紹介します。今回は「夏と時代小説」にちなみ…
 打ち水や平次が謎をとく時分 小沢昭一『俳句で綴る変哲半生記』[911.3](岩波書店 2012)より

特集 歴史小説・時代小説

戦国時代/幕末、武士/町人そして日本/中国。過去の時代の事件や人物に題材をとった歴史小説・時代小説にもいろいろなものがありますが、どの作家や小説がお好きですか？

著者	書名またはシリーズ名	ラベル表記*
池波正太郎	「鬼平犯科帳」シリーズ、「剣客商売」シリーズ	イケナ
宇江佐真理	「髪結い伊三次捕物余話」シリーズ、『うめ婆行状記』	ウエサ
北方 謙三	『岳飛伝』、『三国志』、『水滸伝』、『史記』	キタカ
佐伯 泰英	「居眠り磐音」、「酔いどれ小籾次留書」シリーズ	サエキ
佐藤 賢一	『ペリー』、『黒王妃』	サトウ
司馬遼太郎	『国盗り物語』、『竜馬がゆく』、『坂の上の雲』、『菜の花の沖』	シハ
津本 陽	『幸村去影』、『荒ぶる波濤』	ツモト
畠中 恵	「しゃばけ」シリーズ	ハタケ
葉室 麟	『蛸の記』、『春風伝』	ハムロ
平岩 弓枝	「御宿かわせみ」シリーズ	ヒライ
三谷 幸喜	『清州会議』	ミタニ
宮城谷昌光	『湖底の城』、『三国志』、『劉邦』	ミヤキ
山本 兼一	『利休にたずねよ』、『ジパング島発見記』	ヤマモ

*近・現代の日本文学の小説は作者の姓の50音順に並べられています。背のラベルには、作家の姓の3文字(文庫は2文字)が書かれています。
 例えば、池波正太郎は、**イケ**で、文庫は**イ**のラベルが貼られています。



☆このリストは東分室所蔵の「歴史・時代小説」の一例です。

東分室の「歴史・時代小説読書会」にいらっしゃいませんか？



自分が読んで面白かった、または人にすすめたい歴史・時代小説を紹介し、感想などを共有する読書会です。

7月16日(土) 午後1時より、東センター2階学習室で行ないます。
 申込受付中！ 先着10名で締め切りとなりますのでどうぞお早めに。
 (直接東分室カウンターへ、または電話(042-383-4550)で)

〈7月のテーマ図書〉

《一般書》は「時代小説を読む」をテーマに集めました。今まで読んだことのない作家やシリーズに挑戦してみませんか。
 《児童書》は「七夕の本(7/7 まで)」と「楽しいな あついで夏！」として、海や山、昆虫や花、たくさんの夏のおはなしを集めました。

休館日 : 毎月第1、3火曜日(および 臨時・特別休館・年末年始)
 開館時間 : 午前9時～午後7時